



1 北海道情報技術研究所と北海道情報大学国際交流センター

江別市西野幌 45 番地

野幌森林公園を背景に広大な緑の芝生が広がり、その中で先端技術が集積されたふたつの白い施設が清潔感と先進性を漂わせています。

また、近くを通る北海道縦貫自動車道から眺める都会的な風景が印象的な施設です。

都市景観賞（建造物部門）

3 ㈱日本デジタル研究所 札幌研究開発センター

江別市西野幌 120 番地 5

野幌森林公園を背景にした広大な緑の中、のびのびと羽ばたいていくような魅力ある雰囲気を持ち、地域の新たな都市景観を創出する賛同的な建物です。

都市景観賞（建造物部門）

5 早苗別排水機場

江別市上江別 107 番地

悠々と流れる千歳川を背景に、多くの市民に親しまれている施設です。

地域のれんがを用いた広場を設けるなどの工夫がされ、訪れる人々の心を和ませています。

都市景観賞（建造物部門）

2 江別市セラミックアートセンター

江別市西野幌 114 番地 5

「やきもののまち江別」の中心的な施設です。

斬新なデザインと野幌森林公園の緑にれんが色を調和させて、訪れる人々を温かく迎えてくれます。

都市景観賞（建造物部門）

4 ノハナショウブの群生地

江別市東野幌 935 番地 5

保存会による維持管理や見学者への配慮等の取り組み、株数の増加など継続した活動が行われています。

見頃の季節は見事な景色であり、地域の歴史を伝える貴重な景観となっています。

（見頃：7月上旬～7月中旬）

都市景観賞（特別部門）

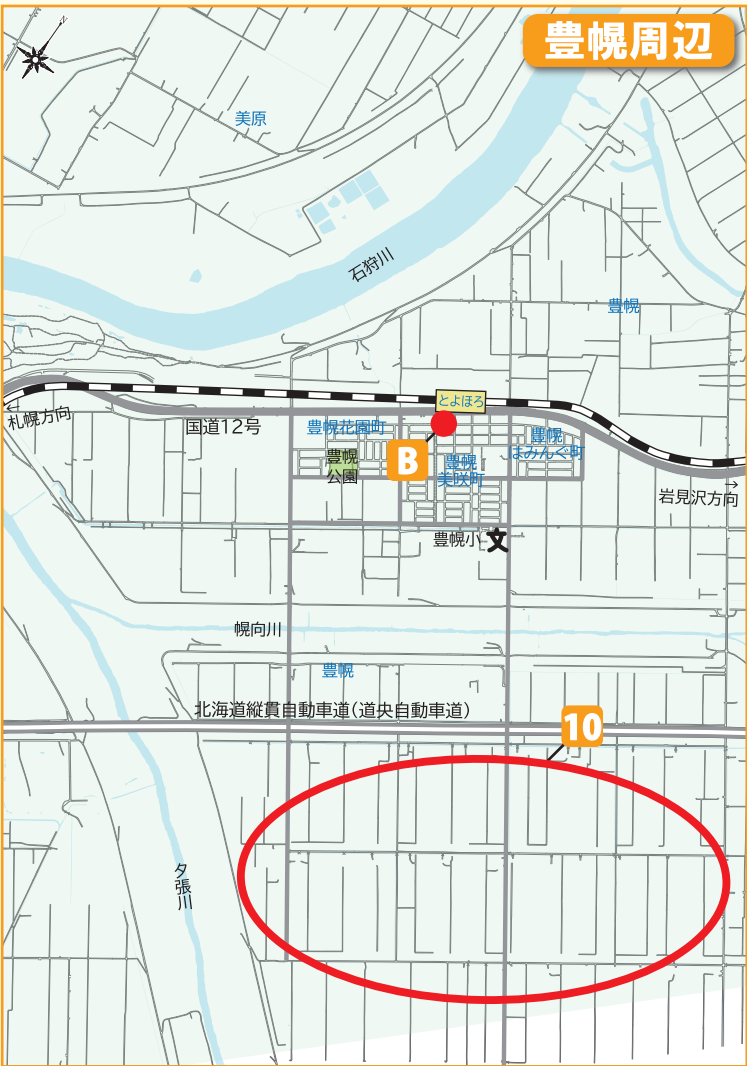
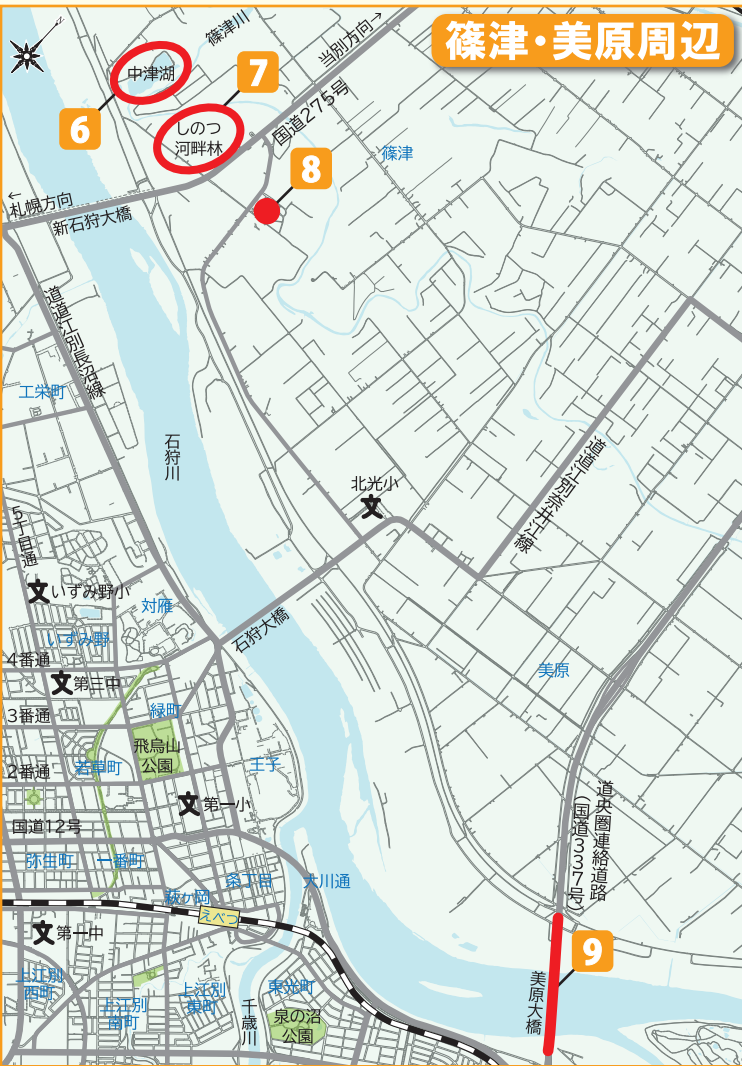
6 中津湖

江別市篠津・中島（しのつ河畔林そば）

清掃ボランティア活動者の努力によって、かつては汚れていた湖を見事に再生。

広葉樹に囲まれた大小2つの美しい湖では、野鳥観察やヘラブナ釣りを楽しむ人が集まり、風情ある景色となっています。

都市景観賞（特別部門）



7 しんのつ河畔林

江別市篠津 256 番地

貴重な自然や緑を守る活動として自然環境の保全、眺望型景観の向上を図るとともに、訪れる人々にうおいと安らぎを与え、良好な都市景観を創出しています。

都市景観賞（特別部門）

9 美原大橋

江別市美原・江別太

国道337号として石狩川をまたぐ、橋長972mの斜張橋です。

高さ80mの主塔から鳥が羽を広げたようにケーブルを広げた優美な姿は、江別のランドマークとなり、四季折々の美しさがあります。

都市景観賞（建造物部門）

A 情報大学前バス待合所

江別市東野幌 107 番地 1（道道野幌総合運動公園線沿い）

江別市の先端産業集積（RTNパーク）地区の玄関口として、この地区のシンボルマークである三角形を屋根の形態に使い、RTNパークと大学の先進性を表現する幾何学的なデザインとなっています。

ランドマーク施設

8 町村農場の母屋

江別市篠津 183 番地 9

北海道らしい雄大な自然の中に、牧場の象徴であるサイロを思わせるれんが積み塔屋。

木の特性を生かした温かみのある表情が周辺樹林や芝生とも調和し、農村の宅地景観として非常に優れた建物です。

都市景観賞（建造物部門）

10 豊幌南私有防風林

江別市豊幌 786 番地 20 地先他（北海道縦貫自動車道から南幌町界及び、夕張川右岸から岩見沢市界に囲まれた一円の区域）

連続した緑豊かな樹林帯を形成し、自然環境の保全に寄与するとともに人々に四季折々のうおいを与えています。

豊かな田園景観を次世代へ継承するための防風林育成活動です。

都市景観賞（特別部門）

B 豊幌駅前電話ボックス

江別市豊幌美咲町 1 番地 3（国道12号沿い）

国道12号沿道のJR豊幌駅前に、駅舎の改築に合わせ、駅周辺の景観の向上を図るため設置されました。

重厚なヨーロッパの古城をイメージしたモニュメントの中に電話ボックスを配したデザインとなっています。

ランドマーク施設